

1. 本授業科目の基本情報

講義名 (コード)	TCM116	TCM_ビジネスマナーⅡ		
科目名 (コード)	TCM116	TCM_ビジネスマナーⅡ		
対象学科	国際コミュニケーション学科		配当学年	1年生
対象コース	CM1		単位数	2単位30
授業担当者	川本千陽		時間数	
成績評価教員	川本千陽		講義期間	春期
実務者教員			履修区分	必修
実務者教員特記欄				講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	医療現場におけるマナーについて学ぶ。
全体の内容と概要	病院内で使用する日本語表現を中心に、敬語表現をしっかりと使える学んでいく。
授業時間外の学修	授業内容の復習及び、資格取得に向けて必ず自学自習すること。
履修上の注意事項等	出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識 (期末試験点) 60%	自己管理能力 (出席点) 30%	協調性・主体性・表現力 (平常点) 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率×0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80~89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	就職活動に必要な会話について正しい敬語で話せるようになる	就職活動 会話マナー③
2	就職活動に必要な会話について正しい敬語で話せるようになる	就職活動 会話マナー④
3	就職活動に必要な会話について正しい敬語で話せるようになる	就職活動 会話マナー⑤
4	面接に必要なマナーを身につける	就職活動 面接でのマナー演習①
5	面接に必要なマナーを身につける	就職活動 面接でのマナー演習②
6	面接に必要なマナーを身につける	就職活動 面接でのマナー演習③
7	面接に必要なマナーを身につける	就職活動 面接でのマナー演習④
8	面接に必要なマナーを身につける	就職活動 面接でのマナー演習⑤
9	様々な文化・国の文化を理解する	多文化でのマナーについて①
10	様々な文化・国の文化を理解する	多文化でのマナーについて②
11	様々な文化・国の文化を理解する	多文化でのマナーについて③
12	様々な文化・国の文化を理解する	多文化でのマナーについて④
13	様々な文化・国の文化を理解する	多文化でのマナーについて⑤
14		後期期末試験
15		後期期末試験 FB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	留学生のための就職活動テキスト
参考文献・資料等	
備考	